

油日の奴振

甲賀に数多く伝えられるお祭りのなかで、今回は油日神社（甲賀町油日）を中心に華麗に繰り広げられる奴振（県選無形民俗文化財）を紹介します。

奴振は、5月1日の油日祭に5年に1度開催され、今年がその年に当たります。このお祭りは上野頭の頭殿と呼ばれる頭役が行列をなし社参するもので、古くは、上野、高野、相模、佐治、岩室の5つの地域が毎年交代して行列を出しましたが、現在は上野頭のみが伝承することから、5年に1度の開催となっております。

当日は、長持奴をはじめ総勢約100人におよぶ行列が午前9時に頭殿宅を振り出し、社参します。その後御輿2基を先頭に、御旅所など約10キロの道のりを巡行し、夕刻に神社へ最後に頭殿宅へ振り込み、幕が閉じられます。

本来は頭殿行列がメインであったものが、次第に滑稽な身ぶりで道中歌を歌う奴が加わることにより、観衆を楽しませるお祭りへと変化してきたと考えられています。

明治30年（1897）の作となる「油日祭凶衝立」には、両面に行列

の様子や御旅所での祭典の様子が詳細に描かれます。近代の作ではあるものの、お祭りの変遷を知るうえで大変貴重な資料です。

5月1日は、奴振開催にあわせ神社に隣接する甲賀歴史民俗資料館を無料開放（開館時間10時～17時）します。この衝立も展示していますので、ぜひこの機会にご覧いただき、お祭りとおわがらの中世さながらの歴史絵巻をお楽しみください。

5月1日は、奴振開催にあわせ神社に隣接する甲賀歴史民俗資料館を無料開放（開館時間10時～17時）します。この衝立も展示していますので、ぜひこの機会にご覧いただき、お祭りとおわがらの中世さながらの歴史絵巻をお楽しみください。



▲社参する頭殿 (平成23年 藤原弘正氏撮影)
▲神社へ振り込む長持奴 (平成23年 藤原弘正氏撮影)

▲油日祭凶衝立のうち「神幸凶」 (部分・油日神社蔵)

歴史文化財課
TEL 86-80226 / FAX 86-82116

日本経済の未来は、あなたの調査票から ～平成28年経済センサス—活動調査～

総務省と経済産業省は、平成28年6月1日を基準日として、平成28年経済センサス—活動調査を実施します。全国のすべての事業所および企業の皆さんが対象となります。調査へのご理解・ご回答をよろしくお願いいたします。

調査の目的

全産業分野の売上（収入）金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国のおよび地域別に明らかにするとともに、事業所および企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的としています。

調査の方法

調査は、事業所および企業の形態により、次の2種類の方法のうち、いずれかで行います。
◎支社などがない単独の事業所には、調査員が訪問して調査票を配布します。
◎支社などがある企業等には、国が本社などに傘下の支社分の調査票をまとめて郵送します。

経済センサス

活動調査キャンペーンサイト

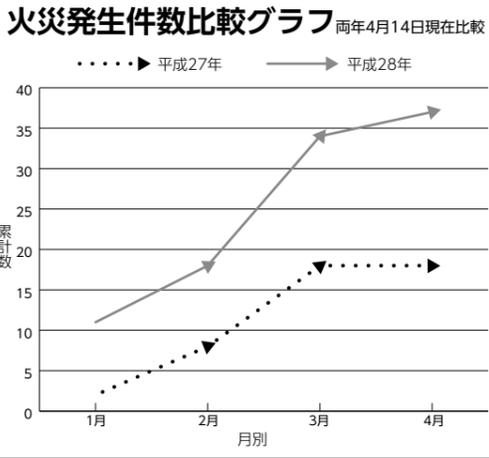
<http://www.e-census2016.stat.go.jp/>

問い合わせ
総務課 TEL 65-0663 / FAX 63-4561

甲賀消防からの おしらせ

「火災多発中!!」

本年に入り、昨年同時期に比べ2倍以上の頻度で火災が発生しています。



消防署では巡回広報などを実施し、幅広く注意喚起を行っているところですが、市民の皆さんのご協力もなければ火災の発生は減らすことができません。また、今の季節は非常に空気が乾燥しているとともに風の強い日もあります。火の取り扱いには十分ご注意ください。火災予防にご協力をお願いします。

問い合わせ
甲賀広域行政組合消防本部 TEL 63-7930 / FAX 63-7940

「広報あいこうか」が
ホームページでもご覧いただけます
甲賀市ホームページ <http://www.city.koka.lg.jp/>
甲賀市facebook ページ <http://www.facebook.com/city.koka>

編集・発行
甲賀市役所 〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地 TEL 0748-65-0650 / FAX 0748-63-4554
業務時間 / 8時30分～17時15分(窓口延長日を除く)